



令和2年(2020年)1月17日

初めて東信地域で CSF 陽性のいのししが確認されました

12月22日に上田市で発見され、松本家畜保健衛生所の遺伝子検査で陽性を呈していた死亡野生いのししについて、発見地点が経口ワクチン散布エリアに近接していたため、国においてCSF検査(遺伝子解析)を実施していましたが、本日、陽性(野外ウイルス株)であることが確認されました。

【陽性個体情報】

発見状態	発見日	発見場所	成長区分	性別	判明日
死亡	2019/12/22	上田市	成獣	♂	2020/1/17

これまでの検査頭数：569頭(陽性：155頭 陰性：414頭)
(東信地域検査頭数 20頭：陽性1頭、陰性19頭)

農場への侵入防止対策を再徹底してください

① 人・物・車両によるウイルスの持ち込み防止

- ・ **衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底**
- ・ 衛生管理区域専用の衣服、長靴の設置と使用の徹底と、人・物の出入りの記録
- ・ **飼料に肉を含み、又は含む可能性がある時は、70℃30分以上又は80℃・3分以上の加熱処理を徹底**

② 野生動物対策

- ・ **死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管**
- ・ 飼料保管場所等へのネズミ等の野生動物の排泄物の混入防止

消石灰消毒方法

消石灰※散布量の目安
0.5~1.0kg/m²

農場外縁部
2m幅以上に散布

畜舎周囲
2m幅以上に散布

※消石灰は、消毒効果のあるアルカリ度の高いものを使用してください。

※ 消石灰は、皮膚や目を痛める場合がありますので、散布の際は、消石灰が目につかないよう、手袋を使用し、風向きに注意してください。農場車両出入口にも消石灰帯(幅4m)を設けましょう

異常の連絡は佐久家保 Tel **0267-62-4123** へ! (夜間・休日も)